

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

(学) 坂越学園 中かがや幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・相手を理解しおもしろいやりのある子どもに（感謝の気持ち）
- ・豊かな情操 健全な心身を持った子どもに（自ら行動する力）
- ・きまりを守り、進んで物事に取り組み、そしてやりとげる子どもに（社会性、協調性）
- ・素直でのびのびとした子どもに

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

安心できる環境で、園児の健康を守り、なおかつ成長・発達を獲得するための保育を行う。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	安全、衛生的な環境を整える	A	各建物はもちろん、屋上のマットや、LED 照明、園庭の環境整備、定期的な遊具の点検をしている。園内消毒の徹底をする。
2	教育の質の向上の為に研修や園内研修を充実させる	A	各種研修に参加し保育の質の向上をし、全職員で共通認識ができるようにする。
3	子ども達の発達段階に即した適切な幼児理解・環境	B	各クラスで月案、週案を作成し、個別の成長記録をつける。子どもの実態を把握し、次につなげる。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

4. 総合的な評価結果

評価	理 由
A	職員で共通認識を持って教育方針に沿った保育を実践することができた。これからも、日々の自分の保育を振り返り、より充実した保育に努めたい。施設面では環境整備もとのい子ども達がより安心安全に遊べる環境になり、概ね目標が達成できた。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

5. 今後取り組む課題

	課 題	具体的な取り組み方法
1	環境作り	幼児の発達に沿った環境構成ができているか再確認する。
2	幼児のみとりと理解	幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を踏まえ、生活全体を援助し、教育活動が展開できるよう努める。
3	保護者との情報交換	園生活の様子を文章やブログ、Instagram などを通して発信し、保護者の皆さんに園の取り組みを理解しやすくし、安心して過ごせるようにする

6. 学校関係者評価委員会の評価

新型コロナウイルス感染対策や他のウイルス感染症に対して注意をする中で、十分な保育活動を行うことができた。幼児教育に重点をおいた、今までのカリキュラムを重視した保育が行われた未就園児対策としての、ハグミー・かがやきっずも順調に行われ、今後益々の活動を期待します。

坂越学園学校評価委員名簿

(令和 5 年度)

役職	氏名
幼稚園 会長	難波 智子
幼稚園父母の会会長	田村 明日香
幼稚園 園医	宮越 一穂
幼稚園 園医	吾妻 昭夫
幼稚園領域専任講師	越智 正篤